

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【公表番号】特表 2020-517007 (P2020-517007A)  
 【公表日】令和 2 年 6 月 11 日 (2020.6.11)  
 【年通号数】公開・登録公報 2020-023  
 【出願番号】特願 2019-555118 (P2019-555118)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 21/32 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 F 21/32

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 23 日 (2020.6.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

1 つの態様によれば、本発明は、第 1 又は第 2 の部類の人間の生体認証のためのコンピュータ・システムにより実行される方法に関わる。そこにおいて、コンピュータ・システムは、データベースを備え、データベースは、第 1 の部類の第 1 の人間の記憶される一意的な識別子及び指紋データ、並びに、第 2 の部類の第 2 の人間の記憶される一意的な識別子及び指紋データを備える。第 1 の人間の一意的な識別子を、コンピュータのユーザ・インターフェイスにおいて受信するステップと、第 2 の人間の一意的な識別子を、コンピュータのユーザ・インターフェイスにおいて受信するステップと、第 1 の指紋データを、コンピュータの指紋リーダにおいて取得するステップとを含む方法。第 1 の指紋データは第 1 の人間のものであるとされており、第 2 の指紋データを、コンピュータの指紋リーダにおいて取得する。第 2 の指紋データは第 2 の人間のものであるとされており、第 1 の指紋データの取得することが、第 2 の指紋データの取得することから、第 1 の所定の時間間隔の中で遂行されるならば、取得された第 1 の指紋データを、第 1 の人間の記憶される指紋データと比較し、取得された第 2 の指紋データを、第 2 の人間の記憶される指紋データと比較し、第 1 の人間の記憶される指紋データと比較される第 1 の指紋データ、及び、第 2 の人間の記憶される指紋データと比較される第 2 の指紋データの両方に対して、一致が確認されるときに、肯定的指示を、コンピュータのユーザ・インターフェイス上で提供する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 5 】

肯定的又は否定的指示を、ユーザの記憶される他の個人データと関連して、並びに、場合によってはさらに、比較することの時間及び日付と関連して記憶することは、コンピュータ・システムの所有者に、例えば、事象の成り行きに関して再確認する、又は統計的分析を行う、プロセスにおける後程の可能性を提供することになる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 ( 2 ) 又は第 2 の部類 ( 3 ) の人間の生体認証のためのコンピュータ・システム ( 1 ) により実行される方法であって、前記コンピュータ・システム ( 1 ) は、データベースを備え、該データベースは、前記第 1 の部類 ( 2 ) の第 1 の人間 ( 6 ) の記憶される一意的な識別子 ( 4 ) 及び指紋データ ( 5 ) 、並びに、前記第 2 の部類 ( 3 ) の第 2 の人間 ( 9 ) の記憶される一意的な識別子 ( 7 ) 及び指紋データ ( 8 ) を備え、前記方法は、

前記第 1 の人間 ( 6 ) の前記一意的な識別子 ( 4 ) を、コンピュータ ( 1 1 ) のユーザ・インターフェイス ( 1 0 ) において受信するステップと、

前記第 2 の人間 ( 9 ) の前記一意的な識別子 ( 7 ) を、前記コンピュータ ( 1 1 ) の前記ユーザ・インターフェイス ( 1 0 ) において受信するステップと、

第 1 の指紋データ ( 1 2 ) を、前記コンピュータ ( 1 1 ) の指紋リーダ ( 1 3 ) において取得するステップであって、前記第 1 の指紋データ ( 1 2 ) は、前記第 1 の人間 ( 6 ) のものであるとされている、取得するステップと、

第 2 の指紋データ ( 1 4 ) を、前記コンピュータ ( 1 1 ) の前記指紋リーダ ( 1 3 ) において取得するステップであって、前記第 2 の指紋データ ( 1 4 ) は、前記第 2 の人間 ( 9 ) のものであるとされている、取得するステップと、

前記第 1 の指紋データ ( 1 2 ) を取得する前記ステップが、前記第 2 の指紋データ ( 1 4 ) を取得する前記ステップから、第 1 の所定の時間間隔 ( 1 7 ) の中で遂行される場合、

取得された前記第 1 の指紋データ ( 1 2 ) を、前記第 1 の人間 ( 6 ) の記憶される前記指紋データ ( 5 ) と比較するステップと、

取得された前記第 2 の指紋データ ( 1 4 ) を、前記第 2 の人間 ( 9 ) の記憶される前記指紋データ ( 8 ) と比較するステップと、

前記第 1 の人間 ( 6 ) の記憶される前記指紋データ ( 5 ) と比較される前記第 1 の指紋データ ( 1 2 ) 、及び、前記第 2 の人間 ( 9 ) の記憶される前記指紋データ ( 8 ) と比較される前記第 2 の指紋データ ( 1 4 ) の両方に対して、一致が確認されるときに、肯定的指示 ( 1 5 ) を、前記コンピュータ ( 1 1 ) の前記ユーザ・インターフェイス ( 1 0 ) 上で提供するステップと

を含む、方法。

【請求項 2】

前記第 1 の人間 ( 6 ) の記憶される前記指紋データ ( 5 ) と比較される前記第 1 の指紋データ ( 1 2 ) に対する、確認された一致に応答して、前記方法は、

確認された前記第 1 の人間 ( 6 ) の画像 ( 1 6 ) を、前記一致が確認された後の第 2 の所定の時間間隔 ( 1 8 ) の中で捕捉するステップと、

捕捉された前記画像 ( 1 6 ) を、前記第 1 の人間 ( 6 ) の記憶される前記一意的な識別子 ( 4 ) 、及び、記憶される指紋データ ( 5 ) と関連して、並びに、場合によってはさらに、捕捉する前記ステップの時間 ( 1 9 ) 及び日付 ( 2 0 ) と関連して記憶するステップと

を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 の人間 ( 6 ) の記憶される前記指紋データ ( 5 ) と比較される前記第 1 の指紋データ ( 1 2 ) 、及び、前記第 2 の人間 ( 9 ) の記憶される前記指紋データ ( 8 ) と比較される前記第 2 の指紋データ ( 1 4 ) の両方に対する、確認された一致に応答して、前記方法は、

前記コンピュータ・システム ( 1 ) に通信可能に接続されるデバイス ( 2 1 ) を、ロック解除及び / 又はロックすることを、

前記デバイス(21)にロック解除信号(22)を送出すること  
により行うステップ  
を含む、請求項1又は2に記載の方法。

【請求項4】

前記第1の部類(2)の前記第1の人間(6)の記憶される一意的な識別子(4)及び  
指紋データ(5)への前記コンピュータ・システムのアクセスを達成するために、前記方  
法は、

前記第1の人間(6)の一意的な識別子(4)を追加するための指示を、前記コンピュ  
ータ(11)の前記ユーザ・インターフェイス(10)において受信するステップと、

前記第1の人間(6)の前記一意的な識別子(4)を、前記コンピュータ(11)の前  
記ユーザ・インターフェイス(10)において受信するステップと、

前記第1の人間(6)の前記一意的な識別子(4)を記憶するステップと、

前記第1の人間(6)の指紋データ(5)を追加するための指示を、前記コンピュ  
ータ(11)の前記ユーザ・インターフェイス(10)において受信するステップと、

前記第1の人間(6)の前記指紋データ(5)を、前記コンピュータ(11)の前記指  
紋リーダ(13)において取得するステップと、

前記第1の人間(6)の前記指紋データ(5)を、前記第1の人間(6)の記憶される  
前記一意的な識別子(4)と関連して、並びに、場合によってはさらに、取得する前記ス  
テップの時間(19)及び日付(20)と関連して記憶するステップと

を含む、請求項1から3までのいずれかに記載の方法。

【請求項5】

前記第2の部類(3)の前記第2の人間(9)の記憶される一意的な識別子(7)及び  
指紋データ(8)への前記コンピュータ・システムのアクセスを達成するために、前記方  
法は、

前記第2の人間(9)の一意的な識別子(7)を追加するための指示を、前記コンピュ  
ータ(11)の前記ユーザ・インターフェイス(10)において受信するステップと、

前記第2の人間(9)の前記一意的な識別子(7)を、前記コンピュータ(11)の前  
記ユーザ・インターフェイス(10)において受信するステップと、

前記第2の人間(9)の前記一意的な識別子(7)を記憶するステップと、

前記第2の人間(9)の指紋データ(8)を追加するための指示を、前記コンピュ  
ータ(11)の前記ユーザ・インターフェイス(10)において受信するステップと、

前記第2の人間(9)の前記指紋データ(8)を、前記コンピュータ(11)の前記指  
紋リーダ(13)において取得するステップと、

前記第2の人間(9)の前記指紋データ(8)を、前記第2の人間(9)の記憶される  
前記一意的な識別子(7)と関連して、並びに、場合によってはさらに、取得する前記ス  
テップの時間(19)及び日付(20)と関連して記憶するステップと

を含む、請求項1から4までのいずれかに記載の方法。

【請求項6】

前記第1の人間(6)の記憶される前記指紋データ(5)と比較される前記第1の指紋  
データ(12)、及び、前記第2の人間(9)の記憶される前記指紋データ(8)と比較  
される前記第2の指紋データ(14)の任意のものに対して、一致が確認されないときに  
応答して、前記方法は、

否定的指示(25)を、前記コンピュータ(11)の前記ユーザ・インターフェイス(10)上で提供するステップ

を含む、請求項1から5までのいずれかに記載の方法。

【請求項7】

前記肯定的指示(15)又は前記否定的指示(25)が提供されたときに、前記方法は、

前記肯定的指示(15)又は前記否定的指示(25)を、前記第1(6)及び前記第2  
の人間(9)の、記憶される前記一意的な識別子(4、7)、及び、記憶される前記指紋

データ（５、８）と関連して、並びに、場合によってはさらに、比較する前記ステップの時間（１９）及び日付（２０）と関連して記憶するステップを含む、請求項１から６までのいずれかに記載の方法。

【請求項８】

第１（２）又は第２の部類（３）の人間の生体認証のためのコンピュータ・システム（１）であって、前記第１の部類（２）の第１の人間（６）の記憶される一意的な識別子（４）及び指紋データ（５）、並びに、前記第２の部類（３）の第２の人間（９）の記憶される一意的な識別子（７）及び指紋データ（８）へのアクセスを有し、

前記第１の人間（６）の前記一意的な識別子（４）を、コンピュータ（１１）のユーザ・インターフェイス（１０）において受信することと、

前記第２の人間（９）の前記一意的な識別子（７）を、前記コンピュータ（１１）の前記ユーザ・インターフェイス（１０）において受信することと、

第１の指紋データ（１２）を、前記コンピュータ（１１）の指紋リーダ（１３）において取得することであって、前記第１の指紋データ（１２）は、前記第１の人間（６）のものであるとされている、取得することと、

第２の指紋データ（１４）を、前記コンピュータ（１１）の前記指紋リーダ（１３）において取得することであって、前記第２の指紋データ（１４）は、前記第２の人間（９）のものであるとされている、取得することと、

前記第１の指紋データ（１２）を前記取得することが、前記第２の指紋データ（１４）を前記取得することから、第１の所定の時間間隔（１７）の中で遂行される場合、

取得された前記第１の指紋データ（１２）を、前記第１の人間（６）の記憶される前記指紋データ（５）と比較することと、

取得された前記第２の指紋データ（１４）を、前記第２の人間（９）の記憶される前記指紋データ（８）と比較することと、

前記第１の人間（６）の記憶される前記指紋データ（５）と比較される前記第１の指紋データ（１２）、及び、前記第２の人間（９）の記憶される前記指紋データ（８）と比較される前記第２の指紋データ（１４）の両方に対して、一致が確認されるときに、肯定的指示（１５）を、前記コンピュータ（１１）の前記ユーザ・インターフェイス（１０）上で提供することと

を行うように配置構成される、コンピュータ・システム（１）。

【請求項９】

請求項８に記載のコンピュータ・システム上で実行されるときに、前記コンピュータ・システムに、請求項１から７までのいずれかに記載の対応する方法を実行させる、コンピュータ可読コード手段を含むコンピュータ・プログラム。

【請求項１０】

請求項９に記載のコンピュータ・プログラムを記憶したコンピュータ可読媒体。